

藤沢市アートスペース 平成29年度企画展 II

毛利悠子 グレイ スカイズ YUKO MOHRI GREY SKIES

2017年12月2日(土) - 2018年1月28日(日)

第67回芸術選奨文部科学大臣新人賞【メディア芸術】(2017)や神奈川文化賞未来賞(2016)、日産アートアワードグランプリ(2015)を受賞するなど、近年わが国の現代アートの分野において活躍がめざましい、藤沢市出身の毛利悠子(1980年生まれ)を紹介する展覧会を藤沢市アートスペースで開催します!



Unity in Diversity

みんなの輝き、
つなげていこう。

開催会場

東京2020オリンピック競技大会
2020年7月24日～8月9日



開催会場

東京2020パラリンピック競技大会
2020年8月25日～9月6日

この資料に関するお問い合わせ先

藤沢市役所 生涯学習部 文化芸術課 藤沢市アートスペース(愛称 FAS)

展覧会担当: 杉本 広報: 竹上

☎0466(30)1816 内線: 6411 ✉ fj-art@city.fujisawa.lg.jp

Facebookもチェック



藤沢市アートスペース



藤沢市 アートスペース
Fujisawa City Art Space

藤沢市アートスペースでは、2015年の開館以来、藤沢市や湘南地域にゆかりのある若手アーティストの存在や動向を紹介する展覧会を企画してきました。7回目となる本展は、FASで初の個展となる「毛利悠子グレイ スカイズ」を開催します。

毛利悠子（1980年生まれ、藤沢市出身）は、磁力や重力、光など、目に見えず触れることのできない力をセンシングするインスタレーションを制作しています。近年の活躍はめざましく、日産アートアワードグランプリ（2015）や、神奈川文化賞未来賞（2016）、第67回芸術選奨文部科学大臣新人賞「メディア芸術」（2017）を受賞したほか、「コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ」（インド、2016）、「リヨン・ビエンナーレ」（フランス、2017）に参加するなど、国内外で注目されている若手アーティストの一人です。

本展では、2011年の発表以来、展示の機会を通じてアップデートを続けるインスタレーション《パレード》（旧名：大船フラワーセンター）など、近年国内外で発表してきた作品をFASの展示環境に寄り添わせ、再構成して展示します。

【展覧会概要】

展覧会名 | 藤沢市アートスペース平成29年度企画展Ⅱ 毛利悠子 グレイ スカイズ

会 期 | 2017年12月2日〔土〕～2018年1月28日〔日〕

会 場 | 藤沢市アートスペース（愛称 ^{エファース} FAS）

開館時間 | 10:00～19:00（入場は閉館の15分前まで）

休 館 日 | 月曜日（ただし、2018年1月8日〔月・祝〕は開館、翌9日〔火〕は休館）

年 末 年 始 | （2017年12月28日〔木〕～2018年1月4日〔木〕）

観 覧 料 | 無料

主 催 | 藤沢市 藤沢市教育委員会

後 援 | 神奈川新聞社 株式会社ジェイコム湘南 藤沢エフエム放送株式会社

協 力 | 公益財団法人藤沢市みらい創造財団 ココテラス湘南

【関連プログラム】

◆毛利悠子によるギャラリー・トーク

アーティスト本人が自らの作品について語ります。

日時 12月2日〔土〕14:00～

会場 展示ルームおよびレジデンスルーム

参加自由、無料

◆毛利悠子と大崎清夏（詩人）による特別プログラム「こだまする風景」

『現代詩手帖』（2016年10月号）のアンケートにおいて「2010年代もっとも刺激を受けたモノ、映像、音、その他」というジャンルで毛利悠子の名前を挙げた詩人・大崎清夏（藤沢市在住、第19回中原中也賞受賞）とイベントを行います。

出演 大崎清夏（詩人）×毛利悠子（本展参加アーティスト）

日時 12月16日〔土〕14:00～

会場 レジデンスルーム

定員 30名（要事前申込）

参加無料

◆FASスタッフによるギャラリー・ツアー

FASスタッフが、アーティストや作品について解説します。

日時 12月23日〔土〕、2018年1月6日〔土〕各回14:00～（30分程度）

会場 展示ルームおよびレジデンスルーム

参加自由、無料

内覧会

日 時：12月1日（金）

10:30～12:00

出席者：毛利悠子、他

会 場：藤沢市アートスペース

オープニング・セレモニー

日 時：12月2日（土）13:30～

出席者：毛利悠子、宮治副市長、他

会 場：藤沢市アートスペース・
エントランスホール

【アーティストプロフィール】



撮影：前田直子

毛利悠子／もうり・ゆうこ

1980 年神奈川県藤沢市生まれ。東京都在住。

2004 年 多摩美術大学美術学部 情報デザイン学科 卒業

2006 年 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程 修了

●個展

2017 年

2 月 Moré Moré (Leaky) - White Rainbow
(イギリス・ロンドン)

2016 年

11 月 Form of the Daze - Jane Lombard Gallery
(アメリカ・ニューヨーク)

6 月 Circus without Circus - Project Fulfill Art Space
(台湾・台北)

4 月 Pleated Image - Waitingroom (東京)

2 月 The Beginnings (or Open-Ended) 2 - ポトラック・ビルディング・ギャラリー (愛知)

2015 年

11 月 Ma-Chine-Gic (2015 Art021 Shanghai Contemporary Art Fair / Meta Gallery)
- Shanghai Exhibition Center (中国・上海)

10 月 The Beginnings (or Open-Ended) 1 - ポトラック・ビルディング・ギャラリー (愛知)

10 月 感覚の観測 - アサヒ・アートスクエア (東京)

2013 年

12 月 りぼん／Reborn - 武蔵野プレイス (東京)

11 月 ソバージュ——都市のなかの野生 - Art Center Ongoing (東京)

11 月 毛利悠子 (Art Taipei 2013 / Waitingroom) - Taipei World Trade Center (台湾・台北)

7 月 東海ポリリズム - 川口市メディアセブン (埼玉)

5 月 Show Case - 吉祥寺バウスシアター (東京、『第 6 回爆音映画祭』関連企画)

2 月 おろち - Waitingroom (東京、恵比寿映像祭地域連携プログラム)

2012 年

5 月 サーカス - 東京都現代美術館ブルームバーグ・パヴィリオン (東京)

4 月 サーキット - adanda (大阪)

2 月 サークルズ - Waitingroom (東京、恵比寿映像祭地域連携プログラム)

2 月 Circles - Agencia de Apoyo a la Arquitectura (スペイン・バルセロナ)

2010 年

8 月 ホリデイビキニ - アップリンク・ギャラリー (東京)

7 月 ワンデイダラス - 路地と人 (東京)

6 月 エブリデイラオス - 20202 (東京)

●おもなグループ展 (2014-)

2017 年

10 月 Japanorama - Centre Pompidou Metz (フランス・メッス)

9 月 リヨン・ビエンナーレ 2017 - リヨン現代美術館 (フランス・リヨン)

8 月 札幌国際芸術祭 2017 - 札幌市立大学スカイウェイ - (北海道)

7 月 高橋コレクション・マインドフルネス 2017 - 山形美術館 (山形)

2 月 MOT サテライト 2017 春 往來往來 - F 邸、清澄白河 (東京)

2016 年

12 月 Kochi-Muziris Biennale 2016 - Aspinwall, Kochi (インド・コーチ)

9 月 Didital Design Weekend 2016 - Victoria and Albert Museum (イギリス・ロンドン)

3 月 六本木クロッシング 2016 僕の身体、あなたの声 - 森美術館 (東京)

3 月 Regeneration Movement - National Taiwan Museum of Fine Arts (台湾・台中)

2 月 S-House Museum (岡山) [常設]

1 月 物・理 The Way Things Go - Taipei Fine Arts Museum (台湾・台北)

2015 年

11 月 日産アートアワード 2015 - BankART Studio NYK (神奈川)

10 月 2015 Jaguar Asia Tech Art Prize - Taipei World Trade Center (台湾・台北)

9 月 スペクトラム：いまを見つめ未来を探す - スパイラルガーデン (東京)

7 月 Mirror Mirror - Kate Werble Gallery (アメリカ・ニューヨーク)

2014 年

12 月 Unseen Existence - Hong Kong Arts Centre (香港)

10 月 Red Bull Music Academy Tokyo 2014 - レッドブル・ミュージック・アカデミー (東京)

9 月 Dommune university of the Arts - 3331 アーツ千代田 (東京)

8 月 PICA Salon 2014 - パース現代美術館 (オーストラリア・パース)

8 月 ヨコハマトリエンナーレ 2014 - 横浜美術館 (神奈川)

7 月 Media/Art Kitchen Aomori - 青森公立大学国際芸術センター青森 (青森)

7 月 札幌国際芸術祭 2014 - 清華亭／チ・カ・ホ (北海道)

5 月 Causality - 1335Mabini (フィリピン・マニラ)

1 月 Transmediale 14 - Haus der Kulturen der Welt (ドイツ・ベルリン)

●受賞歴

2017 年

3 月 第 67 回 芸術選奨 文部科学大臣新人賞

2016 年

10 月 第 65 回 神奈川文化賞 未来賞

8 月 英『アポロ』誌 40 Under 40 アジア太平洋地域で最も影響力ある 40 歳以下の 40 人選出

2015 年

11 月 日産アートアワード 2015 グランプリ

2015 年

10 月 2015 ジャガー・アジア・テック・アート・プライズ オノラリー・メンション

2014 年

3 月 アート・フェア東京 2014 ベーコン・プライズ

2006 年

9 月 ブリックス アルス・エレクトロニカ オノラリー・メンション

2006 年

2 月 トランス・メディアール・アワード 銀賞

●助成歴

2017 年 ボーラ美術振興財団 美術に関する国際交流助成

2016 年 国際交流基金 (ニューデリー) 助成

2015 年 現代芸術振興財団 現代芸術振興助成

2015 年 アーツカウンシル東京 東京芸術文化創造発信助成 (展覧会「感覚の観測」にて)

2014 年 アジアン・カルチュラル・カウンシル ACC 日本関連プログラム 2014 年個人助成

2014 年 アサヒ・アートスクエア グローアップ・アーティスト・プロジェクト 2014

2014 年 国際交流基金 ASEAN 諸国向け「文化協力」美術事業 調査出張

2011 年 トーキョーワンダーサイト 二国間交流事業 (バルセロナ)

●パブリック・コレクション

S-House Museum (岡山)

M+ (香港)

高橋コレクション (東京)

東京都現代美術館 (東京)

日産自動車 (横浜)

※毛利悠子 HP より引用、編集しました

【参考作品画像】 ※掲載画像は実際の展示作品と異なる場合があります。



《パレード》(旧名：大船フラワーセンター) 2011-
「The Way Things Go」(台北市立美術館、2016)



《モレモレ：与えられた落水》2015-
「日産アートアワード 2015」
撮影：木奥恵三、Photo Courtesy：日産アートアワード



《I/O-ある作曲家の部屋》2014「横浜トリエンナーレ 2014」
撮影：田中雄一郎、協力：横浜トリエンナーレ組織委員会

この資料に関するお問い合わせ先

藤沢市役所 生涯学習部 文化芸術課 藤沢市アートスペース (愛称 ^{エアース}FAS)

展覧会担当：杉本 広報：竹上

☎0466(30)1816 内線：6411 ✉ fj-art@city.fujisawa.lg.jp